【以前に多発性骨髄腫の治療を受けたが、効果がみられなかったまたは治療後に再発した患者さん】DBd療法（ダラキューロ®+ボルテゾミブ+デキサメタゾン）投与カレンダー（例）

- DBd療法を受ける場合、21日（3週間）ごとのサイクルを8サイクル実施した後、28日（4週間）ごとのサイクルで治療します。
- 最初の3サイクルの1、2週目は週に2回、3週目は週に1回、4～8サイクルの1、2週目は週に2回（3週目は必須の来院なし）、9サイクル以降は4週に1回の来院が必須です。治療が進むにつれ、ダラキューロ®の投与間隔は長くなります。

ダラキューロ®投与頻度

週に1回

1～3サイクル（3週間1サイクル）	1週目							2週目							3週目						
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
ダラキューロ®（皮下注射）	●							●							●						
ボルテゾミブ（皮下または静脈内注射）	●			●				●			●										
デキサメタゾン（内服薬または点滴）	●	●		●	●			●	●		●	●									

3週に1回

4～8サイクル（3週間1サイクル）	1週目							2週目							3週目						
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
ダラキューロ®（皮下注射）	●																				
ボルテゾミブ（皮下または静脈内注射）	●			●				●			●										
デキサメタゾン（内服薬または点滴）	●	●		●	●			●	●		●	●									

4週に1回

9サイクル以降（4週間1サイクル）	1週目							2週目							3週目							4週目						
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ダラキューロ®（皮下注射）	●																											

□：来院必須日

・来院必須日以外でも、ボルテゾミブを投与された翌日はデキサメタゾンを服用します。（点滴で投与することもあります。）
・DBd療法を開始した直後は、状態を観察するため入院が必要になる場合があります。
・この投与カレンダーは治療の一例です。医師の指示に従い通院、服用を行ってください。

ヤンセンファーマ株式会社

Johnson&Johnson

©Janssen Pharmaceutical K.K. 2025

2025年10月作成